

記入例

※裏面に詳細あり

教育・保育給付認定申請書

記入日：令和 〇年 〇月 〇日

申請者（保護者）	フリガナ	バンゲ イチロウ		生年月日	S H 〇年 〇月 〇日	申請する児童との続柄	父
	氏名	坂下 一郎					
	現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 会津坂下町大字〇〇字〇〇1234番地5 〇〇ハイツ 〇〇号室					
	1月1日時点の住所	〒 ※現住所と同じであれば記入不要					
	連絡先①	〇〇〇-〇〇〇〇 -〇〇〇〇	携 帯(父・母) 勤務先(父・母) 自宅・その他()	連絡先②	〇〇〇-〇〇〇〇 -〇〇〇〇	携 帯(父・母) 勤務先(父・母) 自宅・その他()	

児童	フリガナ	バンゲ ケン		生年月日	令和 〇年 〇月 〇日
	氏名	坂下 健		個人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	現住所	〒 「申請者と同じ」 など			
	認定区分	☐ 1号認定（教育） ☒ 2・3号認定（保育） ※該当する箇所に☑ 保育時間： ☒ 保育標準時間（最大11時間） ☐ 保育短時間（最大8時間）			

町内の保育施設を利用する場合の認定区分は「2・3号認定」になります。

児童の世帯構成員	氏名	児童との続柄	生年月日	個人番号	勤務先または学校	要介護認定または障害者手帳
	1 坂下 一郎	父	H〇年〇月〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇会社	☐ 有
	2 坂下 花子	母	H〇年〇月〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇会社	☐ 有
	3 坂下 さくら	姉	R〇年〇月	個人番号は、父母のみ ご記入ください	〇〇小学校	☐ 有
	4 坂下 太郎	祖父	S〇年〇月		無職	☐ 有
	5		年 月 日			☐ 有

→該当箇所を忘れずに記入してください

保育の利用を希望する理由	申請者の状況		配偶者の状況	
	☒ ①就労 ②就学 ③妊娠・出産 ④求職 ⑤疾病・障害 ⑥介護・看護 ⑦育児休業 ⑧災害復旧 ⑨その他		☒ ①就労 ②就学 ③妊娠・出産 ④求職 ⑤疾病・障害 ⑥介護・看護 ⑦育児休業 ⑧災害復旧 ⑨その他	
①・②の場合	通勤（通学）手段／時間	☐ 徒歩 ☐ 自転車 ☒ 自動車 ☐ バス・電車 ☐ その他（ ） （片道）約 時間 30分	通勤（通学）手段／時間	☐ 徒歩 ☐ 自転車 ☒ 自動車 ☐ バス・電車 ☐ その他（ ） （片道）約 時間 20分
③の場合	出産予定日	令和 年 月 日		
⑦の場合	育休取得期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	育休取得期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
⑧・⑨の場合	具体的状況： 育児休業中の方は忘れずに期間を記入してください			
家庭状況	ひとり親家庭	☐ 未婚 ☐ 離婚調停中 ☐ 離婚調停中	ひとり親家庭	☐ 未婚 ☐ 死亡 ☐ 離婚 ☐ 離婚調停中 ☐ 行方不明
生活保護	☐ 有 ☒ 無 ※該当する箇所に☑			
同意	☒ 保育の利用に関する市町村民税及び世帯情報等を閲覧することに同意します			
備考				

教育・保育給付認定申請書 記入方法・注意事項

『申請者（保護者）』欄について

- 「氏名」欄は、父母どちらかの氏名を記入すること。
※記載されている氏名の方を「代表保護者」として登録します。
※今後役場で発行する通知等は代表保護者宛てで送付します。
- 「1月1日時点の住所」欄は、令和8年1月1日現在で他市町村に居住していた場合のみ記入すること。

『児童』欄について

- 「現住所」欄は、申請者（保護者）と同じであればその旨を記入すること。別住所であれば、その住所を記入すること。

『児童の世帯員構成』欄について

- 世帯員構成は、申請児童を除き、同居している者について記入すること。
※申請児童の父母については、単身赴任等で住所を別に行っている場合にも記入すること。
その場合、氏名の横に「（別居）」等と記入し、また、その別居先の住所を備考欄に記入すること。

『保育の利用を希望する理由』欄

- 「保育の利用を希望する理由」の①～⑨の該当する番号に○を付けること。
- 該当する番号に応じて詳細を記入する欄があるため、忘れずに記入すること。

『家庭状況』欄について

- ひとり親家庭の場合、該当する箇所に☑を入れること。
- ひとり親家庭に該当する場合は、「ひとり親家庭医療費受給者証」等のひとり親であることを確認できる書類の写しを添付すること。

『生活保護』欄について

- 当てはまる箇所に☑を入れること。
- 生活保護の適用がある場合は、「生活保護受給証明書」の写しを添付すること。

『同意』欄について

- 保育の利用に関する市町村民税及び世帯情報等を閲覧することに同意し、☑を入れること。